

平成30年3月9日

紫波町議会議長

武 田 平 八 殿

公民連携事業調査特別委員会

委員長 藤 原 修 一

委員会調査報告書

本委員会は、平成27年紫波町議会定例会9月会議において付託された調査事件について、調査の結果を別紙のとおり、会議規則第76条の規定により報告します。

公民連携事業調査特別委員会 調査報告書

1 特別委員会の設置

平成27年9月24日

2 付託された調査事項

公民連携による紫波中央駅前地区の整備及び経済開発に関する調査

3 委員

委員長 藤原 修一

副委員長 村上 秀紀

委員 議長を除く議員全員

4 調査活動の経過

◇ 第1回特別委員会 平成27年10月26日

説明員 副町長、生活部長、経営支援部長、教育部長、福祉課長、企画課長、
ほか関係職員

- ・委員長、副委員長の互選
- ・紫波中央駅前町有地D街区活用事業について

◇ 第2回特別委員会 平成27年12月10日

説明員 副町長、生活部長、産業部長、経営支援部長、教育部長、福祉課長、
環境課長、企画課長、ほか関係職員

- ・紫波中央駅前町有地D街区活用事業について
- ・オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲について
- ・紫波型エコハウスサポートセンターの運営状況と今後の活用について

◇ 第3回特別委員会 平成28年3月9日

説明員 副町長、生活部長、産業部長、経営支援部長、教育部長、福祉課長、
環境課長、企画課長、ほか関係職員

- ・紫波中央駅前町有地D街区活用事業について
- ・オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲について
- ・紫波型エコハウスサポートセンターの今後の活用について

- ◇ 第4回特別委員会 平成28年6月10日
説明員 副町長、企画総務部長、教育部長、企画課長、こども課長、ほか関係職員
- ・紫波中央駅前町有地D街区活用事業について
 - ・オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲について
- ◇ 第5回特別委員会 平成28年9月9日
説明員 副町長、企画総務部長、教育部長、環境課長、企画課長、こども課長、ほか関係職員
- ・紫波中央駅前町有地D街区活用事業について
 - ・オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲について
 - ・エネルギーステーションの状況について
- ◇ 第6回特別委員会 平成28年12月14日
説明員 副町長、企画総務部長、教育部長、環境課長、企画課長、こども課長、ほか関係職員
- ・紫波中央駅前町有地D街区活用事業について
 - ・オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲の状況について
- ◇ 第7回特別委員会 平成29年3月10日
説明員 副町長、企画総務部長、教育部長、環境課長、企画課長、こども課長、ほか関係職員
- ・紫波中央駅前町有地D街区活用事業について
 - ・オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲の状況について
 - ・オガールプロジェクトの実績について
 - ・エネルギーステーションの状況について
- ◇ 第8回特別委員会 平成29年12月11日
説明員 副町長、企画総務部長、企画課長、ほか関係職員
- ・オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲の状況について
- ◇ 第9回特別委員会 平成30年3月9日
説明員 副町長、企画総務部長、企画課長、ほか関係職員
- ・オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲の状況について
 - ・委員会調査報告書の取りまとめ協議

5 調査の結果及び意見

本委員会は、公民連携による紫波中央駅前地区の整備及び経済開発に関する調査を進めてきた。

紫波中央駅前D街区活用事業については、事業者であるオガール紫波株式会社が設立するD街区整備会社S P C（現 オガールセンター株式会社）への出資、紫波中央駅前保育所（現 オガール保育園）の事業予定者が決定したことから調査が始まった。

この間、平成29年4月には、10年の準備期間を経て、全施設が整ったことを記念し、オガールE X P Oが開催された。今後とも各施設が連携し、継続した稼働率向上のための施策実施が望まれる。

オガールタウン日詰二十一区の宅地分譲については、平成25年10月に分譲が開始されてから4年半が経ち、現在は交渉中を含め8割を超える状況であるが、全区画の販売を速やかに達成するよう取り組まれない。

また、エネルギーステーション事業については、事業の実効性、継続性、信頼性の確保について、今後も注視していく必要がある。

紫波中央駅前地区に賑わいが創出されたことは、当委員会としても成果として認めるところである。今後、上述した点への取り組みの充実にいっそう努力されるとともに、日詰商店街地区及び日詰西地区公民連携開発区域との経済活動が町全体に波及するよう期待し、本委員会の調査報告とする。